

平成31年6月（2019年）No. 642

今年の課題コンのテーマは 「望^{のぞみ}」と決まりました。

宮中歌会始めの来年の題を採用して、毎年わがクラブで課題コンテストを実施してきましたが、今年は天皇の代替わりで発表が5月に伸びていました。このほど発表された来年の「題」が「望」だそうです。そこでOMCの課題コンテストは「望」の入ったタイトルならどんなテーマでもOKということで実施します。締切り；9月第2例会19日（木）10分以内です。

考えられるのは「希望」、「望郷」、「望遠鏡」、「望み」、「眺望」、「願望」、「人望」、「名望」、「望の綱」、「望外」、「望を託す」、「望みあり」、「望み薄」、「望ちゃん」、「望ちゃん頑張れ」等々。

色々考えられますが、正直言ってテーマを絞るのが難しい課題です。しかし難しいからこそ、作り甲斐がある題かもしれません。頑張ってください。

公開映写会は9月29日（日曜日）と決定

今年のOMC映像フェスティバルは、9月29日（日曜日）大阪府立中央会館と決まりました。本当は10月中旬にしたかったのですが、会場予約が思うように確保できず、昨年に続いて今年も9月開催となりました。この上は台風などに重ならないように祈るばかりです。

今年は59回目となります。永い伝統を守り続けてこられたのも会員諸氏の作品づくりの熱意があったればこそではありますが、毎年、このOMC発表映写会を楽しみに期待されて来て下さる観客の皆様が有ればこそ、59回という長い間継続してこられた要因ではないでしょうか。どうか今年も来て下さる観客の皆様の期待をうらぎらないよう、少しでも良い作品を会員の皆様に期待しております。公開映写会作品の締め切りは7月例会出品作品までとします。

6月例会のご案内

- 6月は 第2例会はありません。
- 通常例会；第4土曜日22日18時より。難波市民学習センターにて。
出品者は予めコメントを書いて作品と一緒に受付にお渡しください。
- 会場は冷房が効いていますので、なにかはおるものが有れば安心ですよ。

5月例会レポート

このところ急に暑くなってきて5月例会日の25日も連日の晴れ模様。半袖姿で来た人もいたが、どっこい会場はもう冷房が入っていて「寒い」という人も。

今月も」会員の集まりは15名どまり。作品の数も8本と少なく、司会担当の森口さんも時間の余りを持って余し気味。8時には終わって皆さん二次会会場へ直行。居酒屋組と喫茶店組に分かれて、それぞれ映像談義に花盛り。最も例会よりも二次会の方が楽しい、という人も居るとかいけないとか。

■運営担当：司会 森口、書記 高瀬、映写 中川、坪井、メモリー記録 江村、受付兼照明 宮崎 森下の各氏

■出席者：江村、岡本、紙本、合原、進藤、関、高瀬、坪井、中川、中村、宮崎、森口、森下、森田、山本の15氏

上映作品

1. 幻の五新鉄道 BD 江村一郎 7分30秒

幻の五新鉄道とは、和歌山線五条駅から紀伊半島の山間部を縦断して、太平洋岸の紀勢本線新宮駅に至る未成線の事です。今回、残された遺構を中心に代替えでバス運行された当時の写真など含め「五新鉄道」夢の跡を巡る。



2. 桜舞う樽見鉄道 BD 紙本 勝 9分45秒

岐阜県の大垣駅を基点とするローカル線の距離は35km。一時間半に一本くらいの割合で運行されており、途中下車僅か2駅と終点の樽見駅だけで結構な時間。薄墨桜は大木で美しい花が盛り上がった感じで咲いていました。



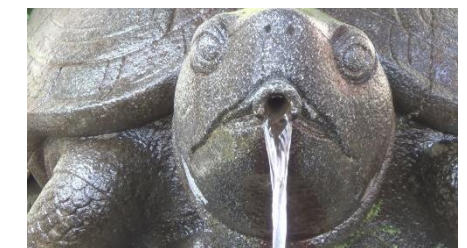
3. 桜咲く平安神宮 BD 進藤信男 7分5秒

枝垂れ桜咲く平安神宮。こんな強いイメージで出掛けたが、門前のイベント、現実にビックリです。こんな現実を乗り越えて見る神苑は雑踏を忘れさせてくれるのに十分でした。神苑内は全て手持ち撮影。琵琶湖疎水を引き入れた神苑。東山をバックにした建物と庭全てが新鮮でした。もう少しゆっくり撮りたい。短い花の命から中一日おいて2回訪れた



4. 酒の神の霊水 BD 森口吉正 8分20秒

令和と改元された。京都嵐山にある松尾大社はお酒の神様。境内に湧く名水は全国の酒造家の信仰的。傍らに小さな滝がある。この滝が奈良時代の改元のきっかけになったという伝説があるのだ。



5. モン・ソン・ミシェル

BD山本正夢

6分

年間 300 万人が訪れるフランス随一の観光地であり巡礼地でもあります。潮の干満は 15mあり、満潮時は島になりましたが、今、砂洲化し大潮にしか島は見えません。



6. 5月・美瑛の風景

BD 合原一夫

8分2秒

北海道美瑛には妻のお供で写真のツアーに参加したのが最初。5月頃の美瑛の風景は彩りも美しく起伏に富んだなだらかな農地が変化に富んでいて、写真の被写体としては絶好の地であった。それから2年かけて季節を変えて計4回も通った。この作品は、一番最初に撮った美瑛の風景である。ノンナレ作品だが、ナレーションを入れた方がよかったのではないかと今では思っている。18年前撮影したものだが、今は観光客があふれていて、こういう風には撮れないかも知れない。



7. 河内長野府立「花の文化園」

DVD 中川良三

6分 20 秒

家の近くに花の文化園という植物園があります。新聞に薔薇の花が見ごろだと載っていたので、行くと薔薇の花が最盛期でした。ただ薔薇だけではと思い、植物園を一巡してビデオに収めスライドショーにしてみました。トラジッションを使いすぎないようにシンプルに仕上げました。



8. 法住寺の節分会

BD 高瀬辰雄

8分 40 秒

京都東山区、三十三間堂の向かいにある天台宗の寺院。平安中期に創建され後白河法皇御所聖蹟など由緒があるそうですが、節分はどこも人がいっぱいなので、参拝者が少なく空いていて撮影しやすそうということで訪ねてみました。



よそのクラブ便り からピックアップ

■瑞浪小型映画友の会会報

1月・2月合併号より

<流行語大賞>昨年12月に発表された流行語大賞「インスタ映え」スマホのアプリ、インスタグラムに投稿する時に見栄えするように写真を撮影することをいう。語呂がよいし楽しい語感がするので選ばれるのではないかと考えていたらその通りになりました。ビデオの映像にも関連がある流行語「インスタ映え」。今年の漢字

に「映」を選んだ人もいました。

私が「インスタ映え」は良い言葉だなあと声高に主張していると、例の横文字の苦手なおじさん会員（先輩会員は今年も健在だ）がおっしゃった。「インスタバエ？」何だそれは。インスタントラーメンにハエがたかかって何が良いんだ！だいたい、わしゃ ガラケーだぞ！馬鹿にするな…。いいえ 馬鹿になんかしていません。ガラケーでも尊敬しています。今日は「ガラケー、尊敬、一年の計」。今年もよろしく。（田中記）

減ってきた例会出席者

高齢化の要因だけか

通常例会の出席者が近頃少なくなってきたことを感じませんか。今年1月が14名、2月、18名、3月は16名、4月13名、5月15名と、いずれも20名を切るようになっていきます。作品数は一月10本、2月12本、3月9本、4月7本、5月8本と5ヶ月間の平均は9.2本となっており、平成29年度の12.4本、前年度の10.1本とくらべ、次第に減ってきています。

出席者も29年度22.0人30年度17.3人、今年に入ってこの5ヶ月平均15.0人です。

こうした実績の記録を見ていますと、このままでは将来10名を切り、例会場も研修室ではなく、会議室（定員15名）でも間に合うようになるのではないかと、という思いさえいたします。

■会員高齢化という課題

お互い毎年年を取ります。夜には出掛けるのがしんどくなった、撮影に行かなくなった、パソコンに向かって作品を作るのが面倒になった等々あります。

例会場を見るといつの間にかAさんが来なくなった、Bさんも見えなくなった、そしてCさんも…。健康上の問題もあります。

第2例会の方はどうかというと、1月の出席者は16名、作品数8本、3月は12名と9本、5月14名と10本で、この3回分の平均値は、出席者14名、出品数9本。これを前年度と比べると前年度の出席者16.8人、出品本数11.1本と、やはり前年度より減っているとは言え、まだ健闘している方だと考えられます。

■昼間の例会にしてほしい、という方も

夜、出掛けるのがしんどいから昼間にしてほしい、という声もあります。一方、昼間ならウィークデーは、働いているから駄目だという人もいます。また、日曜日は孫の世話があるから勘弁してほしい、という方もいらっしゃいます。運動会などイベントの多いのも休日です。

一方会場の予約が昼間の時間帯は取りにくい、という現実的な面があります。土曜日の夜だと確実に予約ができるのです。

いろいろな声がある中、当分は現状の第4土曜日の夜にせざるを得ないのではないかと考えます。

■例会運営方法の見直しも必要か？

今まで出品本数が多かったので、上映と司会だけで時間一杯となっていました。最近のように出品本数が減ってきたので、今までのような運営方法だけでは有効な運営が出来なくなってくる恐れがあります。小さいクラブで出品数が少ないところは全員に意見を述べるころもあるようです。しゃべるのは苦手という人もいますので時間をとって紙にコメントを書いて司会者に渡す等も有りかなとも考えます。

■予告1) 撮影会作品コンテストは7月第2例会7月18日第3木曜日の午後です。

■予告2) 公開映写会プログラム編成会議は8月2日金曜日13時より難波市民学習センター第1会議室。幹事の方はよろしく

5月第二例会

第2例会は第3木曜日16日13時より難波市民学習センターにて。

今月は第2例会なのに14名の出席と10本の出品が有って盛り上がりの例会となった。

中村さんと堀さんが制作途上の新作を持参され、ひとしお話題を提供された。

■運営担当：司会（前半）岡本、（後半）堀、書記 高瀬、映写 進藤、メモリー記録 中川、受付 照明 宮崎 森下の各氏

■出席者：植村、江村、岡本、紙本、合原、進藤、関、高瀬、中川、中村、堀、宮崎、森下、山本の14氏
■上映作品

1. 伝統文化の狭間のなかで BD 中村幸子 9分57秒
インタビューで相手に質問をする時、テロップのフォントの色は目立つように変えたりするのでしょうか？
他にどのような方法がありますか？
構成はこのままで良いですか？



2. SL BD 江村一郎 8分

去年の7月29日に近鉄田原本線100周年記念でイベント「王子鉄道フェスティバル」があるということで行ったが、台風接近で中止となっていた。仕方ないので会場で静態保存されているSLと昔のSL8ミリフィルムを挟み込み作品としました。



3. ちょっとフライト BD 岡本至弘 14分9秒
制作年月は不明だが、元OMC会員の田中さんにお誘いを受けて、セスナ機に乗せてもらった時の映像です。VHSからダビングしたものです。



4. 北の秋景 合原一夫 9分36秒

北海道美瑛の丘は四季折々、彩美しい風景が見られ、旅先としては最も魅力あふれる地である。作者は4回訪れたが、これは秋の風景である。平成13年10月の撮影でもう17年以上も経つが、ラストシーンの哲学の樹は観光客が多くて畠を荒らすので切り倒されたと聞く。撮影した頃観光客はまだ多かったが、最近はその辺りも外国人で一杯かも知れない。あの頃撮影しておいてよかった。改めて見ると、あの彩りの丘は確かに素晴らしかった。



5. 世界遺産 ナスカの地上絵 DVD 中川良三 9分18秒

今回はペルーのナスカの地上絵を取り上げました。構成はまず映像をピックアップし一旦並べながら考えてみました。地上絵を遊覧飛行で楽しんでいる様子が周りの声で表現できていると思いますが、実際、私は飛行機酔いをし、うまく地上絵を撮影できませんでしたので、地上絵を観て頂く為にPinPで地上絵を表現しました。



6. 大正村散策 BD 紙本 勝 6分55秒

大正村は明治村と違って時代を映す建物等が集中しているわけでもなく、街中に点在しているので所在を探して撮影ということで、それも余り多くない遺産で、短編の作品になりました。



7. 大道芸人ギリヤーク尼ヶ崎 BD 高瀬辰雄 12分40秒

大道芸人ギリヤーク尼ヶ崎の平成23年と令和元年5月の路上での踊りをテーマに撮影、編集したものです。「鬼の踊り」あるいは「祈りの踊り」と称される異様な踊りを映像でどう表現するか、難しいところです。



8. 六匹の子豚と水戸黄門 DVD 宮崎紀代子 17分

近隣2町会の老人クラブで結成されたいきいきサロン座、2作品目の演劇を撮影。台詞(せりふ)にアドリブも混じって会場を沸かせた熱演に感服。



9. 鳥山頭ダム BD 山本正夢 5分50秒

戦前、台湾でダム工事を指揮した技術者、八田与一、今でも台湾で感謝されている日本人です。なおカメラの調子が悪くボケている箇所があり残念です。



10. 頑張れヒデちゃん BD 堀 皓二 7分30秒

奈良にある小さな牧場、知的障害のハンデを負いながら仕事に励み、友情を育む二人の牧童を中心にスポットを当てた。改作中で、ご意見を聞かせて下さい。



windows 7 の全てのサポートが、 2020年1月14日に終了します

Windows 7 のメインストリーム サポートは 2015 年 1 月 13 日（米国時間）に終了していません。

マイクロソフトの製品サポートは、製品発売後、最低 5 年間のメインストリーム サポートと、最低 5 年間の延長サポート（合計最低 10 年間）が提供されます。サポートが終了することで、セキュリティ更新プログラムの提供や、仕様変更、新機能のリクエストなどがマイクロソフトより受けられなくなります。

2015 年 1 月 13 日（米国時間）には、Windows 7 のメインストリーム サポート期間が終了し、無償サポート、仕様変更、新機能のリクエスト受け入れが終了。すでに延長サポート期間に入っています。全サポート終了に備え、新しい環境への移行を早めにご検討しましょう。

Windows のサポート ライフサイクル期間

Windows7

2009.10	～2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
発売	メインストリーム							2020.1.14
	サポート							全サポート終了

製品発売後のメインストリーム サポートでは、最低 5 年間「セキュリティ更新プログラムのサポート」や「仕様変更、新機能のリクエスト」など、すべてのサポートが提供されます。メインストリーム サポートが終了すると、仕様変更や新機能のリクエストが終了し、無償のサポートも受けられなくなります。

次の延長サポートでは、セキュリティ更新プログラムと有償/無償のサポートは提供されます。

延長サポートが終了すると、すべてのサポートが終了します。

古い Windows PC を使い続けるとウイルスへの感染や、なりすまし被害などセキュリティのリスクが高まる、危険な状態になります。

マイクロソフトでは、製品の発売以降に見られたプログラムの不具合やセキュリティ上の問題点を修正するため、セキュリティ更新プログラムを提供しています。ウイルスなどの悪質なプログラムは、こうした問題点を利用するため、コンピューターを安全に使うためには、セキュリティ更新プログラムを定期的に適用することが重要です。マイクロソフトの延長サポートが終了すると、このセキュリティ更新プログラムの提供が行われなくなり、セキュリティ上、大変危険な状態になります。

できる限りサポート期限に余裕のあるうちに、最新の PC を使うよう、乗り換えを検討しましょう。

Windows 7 が発売された 2009 年 10 月当時と現在では、PC を取り巻く環境は大きく変化しています。当時に比べて、ネットワーク利用が一般化して使いやすくなった半面、編集ソフトなどにもネット接続がないと作動しないものが増えているなど、ネット接続が必須・避けて通れない環境になっています。他にも、高速な SSD を搭載する機種も増え、ディスプレイの解像度も上がって、より広く、より美しい表示が可能、省電力化が進むなどのメリットもあります。また、カメラがテープからメモリー方式に変わるなど、新しいプログラムやデータ利用への対応が必要です。ウイルスなどの外部環境もより複雑、巧妙になっています。PC を活用してビデオ編集をより快適に行うために、最新の PC へ移行を検討しましょう。

移行に伴うアプリケーションプログラムを確認しましょう。

ビデオ編集ソフトウェア、EDIUS、Premiere や Video Studio など、お使いのアプリケーションプログラムが、新しい Windows10 などに対応しているか確認しましょう。もし対応されていない場合は、これらのアップデートも併せて行い新しい機能などの利活用も検討しましょう。